

小児気管支喘息 文献

論文名	調査地域	調査時期	対象 (年齢)	有症率/有病率	調査 方法	自治 体 報告	診断方法	依頼数	回収率 (数)	有効回答率 (数)
西日本小学児童におけるアレルギー疾患有症率調査 1992、2002、2012年の比較	福岡 佐賀 長崎 熊本 鹿児島 大分 宮崎 山口 沖縄 兵庫 香川	2012年 2002年 1992年	6~12歳 (小学生)	2012年 4.7% 2002年 6.5% 1992年 4.6%	集合	-	ATS-DLD	2012年 33902人 2002年 36228人 1992年 46716人		
就学前の小児を対象にした喘鳴の疫学的調査	京都 大阪 兵庫 奈良 福井 滋賀	2012年	5~6歳	13.0%	配票	-	その他		(各施設 20人)	(420人)
Time trend in the prevalence of adult asthma in Japan: findings from population-based surveys in Fujiyama City in 1985, 1999, and 2006	静岡	2006年 1999年 1985年	2006年: 20 ~79歳 1999年: 15 歳以上 1985年: 15 歳以上	2006年 3.4% 1999年 4.4%(ATS-DLD) 1.5%(その他) 1985年 2.1%	2006年: 郵 送 1999年: 面 接 1985年: 面 接	-	2006年: そ の他 1999年: ATS-DLDと その他 1985年: そ の他	2006年: 3935人 1999年: 4187人 1985年: 12562人	2006年: 68.9% 1999年: 91.5% 1985年: 96.7%	
Changing Prevalence and Severity of Childhood Allergic Diseases in Kyoto, Japan, from 1996 to 2006	京都	2006年 1996年	6~12歳 (小学生) 12~15歳 (中学生)	2006年: 5.0% 1996年: 5.1%	集合	-	ISAAC	2006年: 14,669人 1996年: 17,906人	2006年: 90.1% 1996年: 90.3%	
小児気管支喘息発作による小中学生の学校保健室来室状況	東京 神奈川	2006~2011年	6~12歳 (小学生) 12~15歳 (中学生)	小学1年生 男 10.8% 女 6.3% 中学1年生 男 8.3% 女 5.8%	集合	-	その他			(6755人)
小中学生の気管支喘息有症率	東京 神奈川	2006~2010年	6~7歳 12~13歳	小学1年生 男 11.0% 女 7.1% 中学1年生	集合	-	その他	小学校 720人 中学校 3245人		

男 8.3%
女 5.7%

局地的大気汚染の健康影響に関する疫学調査(そらプロジェクト)	千葉 東京 神奈川 愛知 大阪 兵庫	2005 年	6~12 歳 (小学生)	4.8%	集合	-	ATS-DLD	16273 人	(12515 人)	77%
特別支援学校におけるアレルギー疾患に関する調査研究	全国	2005 年	6~12 歳 (小学生) 12~15 歳 (中学生)	5.7%	集合	-	その他	49917 人	44.2%	44.2%
Age-related Prevalence of Allergic Diseases in Tokyo Schoolchildren	東京	2005 年	6~12 歳 (小学生) 12~14 歳 (中学生)	10.3~18.2%	集合	-	ISAAC	小学生:29,698 人 中学生:9,592 人	小学生:(23,496 人) 中学生:(5,738 人)	27,917 人
気管支喘息の有病率・罹患率及び QOL に関する全年齢階級別全国調査に関する研究:全国小・中学生気管支喘息有症率調査	全国	2005 年	6~7 歳 13~14 歳	6~7 歳 13.9% 13~14 歳 8.8%	集合	-	ISAAC	6-8 歳 64,424 人 13-15 歳 70,008 人	6~7 歳(47,050 人) 13~14 歳(44,135 人)	
和歌山県日高郡中学 1 年生の 2003 年におけるアレルギーに関する疫学調査	和歌山	2003 年	12~13 歳	1.4%	集合	-	ISAAC		(759 人)	92.1%
Surveys on the Prevalence of Pediatric Bronchial Asthma in Japan: A Comparison between the 1982, 1992, and 2002 Surveys Conducted in the Same Region Using the Same Methodology	福岡 佐賀 長崎 熊本 鹿児島 大分 宮崎 山口 沖縄 兵庫 香川	2002 年 1992 年 1982 年	6~12 歳(小学生)	2002 年:6.5% 1992 年:4.6% 1982 年:3.2%	集合	-	ATS-DLD	2002 年:37,036 人	2002 年:96.1% 1992 年:(45,674 人) 1982 年:(55,388 人)	
西日本小学児童におけるアレルギー疾患有症率調査 1992 年と 2002 年の比較	福岡 佐賀 長崎 熊本 鹿児島 大分 宮崎 山口 沖縄 兵庫 香川	2002 年 1992 年	6~12 歳 (小学生)	2002 年 6.5% 1992 年 4.6%	集合	-	ATS-DLD	2002 年 37,938 人	2002 年 95.5%	2002 年 (36,228 人) 1992 年 (46,718 人)
埼玉県における 15 歳以下のアレルギー性疾患と生活環境に関する調査	埼玉	2002 年	0~15 歳	20.1%	配票	-	ATS-DLD	3,000 世帯		78.9%

北海道におけるアトピー性疾患に関する疫学調査	北海道	2002年	3歳	5.9%	郵送	-	その他	7,735人	86.2%
香川県西讃地区小学生児童の気管支喘息有症率調査 1995年,1998年,2001年の比較検討	香川	2001年 1998年 1995年	6~12歳 (小学生)	2001年:8.9% 1998年:7.5% 1995年:7.8%	集合	-	その他	2001年:8,064人 1998年:8,737人 1995年:9,514人	2001年:96.5% 1998年:94.5% 1995年:95.9%
3歳児健診よりみた乳幼児アレルギー疾患の疫学	京都	2001年	3歳	3.6%	配票	-	その他	2,594人	(1,054人) 39.1%
山形県内におけるアレルギー症状有訴者の実態調査	山形	2000年	6~12歳 (小学生) 12~15歳 (中学生)	15.40%	集合	-	その他	(579人)	
岐阜県下一小学校における気管支喘息有症率調査	岐阜	2000年	6~12歳 (小学生)	7.4%	集合	-	ATS-DLD	336人	96.1%
和歌山県下中学1年生のIgE抗体陽性率	和歌山	1997年	12~13歳	20.1%	集合	-	その他	918人	
川口・鳩ヶ谷市内小学生のアレルギー性疾患の有病率と大気汚染の関係についての検討	埼玉	1996年	6~12才歳 (小学生)	5.8%	集合	-	その他	29,274人	87.5%
京都市小・中学生におけるアレルギー疾患疫学調査	京都	1996年	6~12歳 (小学生) 12~15歳 (中学生)	4.5%	集合	-	その他	17906人	90.3% 95.7%
【気管支喘息とアレルギー性鼻炎との関係】 ISAAC studyによる気管支喘息とアレルギー性鼻炎の疫学的な調査	福岡	1995年	6~7歳 (小学校1年生) 13~14歳 (中学校2年生)	6~7歳 (1995年17.3% 2002年17.9%) 13~14歳 (1995年13.4% 2002年13.0%)	集合	-	ISAAC	6~7歳:3,137人、 13~14歳:3,004人	6~7歳:91.4% 13~14歳:94.2%

ISAAC(International Study of Asthma and Allergies in Childhood) 第1相試験における小児アレルギー疾患の有症率	福岡	1995年	6~7歳 (小学1年生) 13~14歳 (中学2年生)	6~7歳 17.3% 13~14歳 13.4%	集合	-	ISAAC	6~7歳:3,137人 13~14歳:3,004人	6~7歳:91.4% 13~14歳:94.2%	
Prevalence of asthma, rhinitis and enzema among 13-14-year-old schoolchildren in Tochigi, Japan	栃木	1995年	13~14歳 (中学生)	8.4%	集合	-	ISAAC	4,466人		99.4%
アレルギー疾患の疫学調査 アトピー性皮膚炎は減少している・姫路市の小学新入生調査から	兵庫	1995~2010年	6~7歳	1995年4.8% 1999年5.2% 2005年3.8% 2007年4.6% 2010年4.4%	集合	-	ATS-DLD	毎年約5000名	99%以上	
3歳児の喘息様症状の有症率とそれに関連する諸因子の評価	東京	1993年	3歳	7.6%	郵送	-	ATS-DLD	790人		87.7%
3歳児の喘息様症状の危険因子の評価に関する研究	東京	1993年	3歳	7.6%	郵送	-	ATS-DLD	790人	87.7%	
西日本小学児童の気管支喘息罹患率調査 同一地区,同一手法における1982年1992年の比較	福岡 佐賀 長崎 熊本 鹿児島 大分 宮崎 山口 兵庫 香川	1992年 1982年	6~12歳 (小学生)	1992年4.6% 1982年3.2%	集合	-	ATS-DLD	1992年47321人 1982年57761人	1992年96.8% 1982年95.9%	(45674人)
西日本小学児童のアレルギー疾患罹患率調査	福岡 佐賀 長崎 熊本 鹿児島 大分 宮崎 山口 沖縄 兵庫 香川	1992年	6~12歳 (小学生)	4.6%	集合	-	ATS-DLD	48548人	96.5%	(46718人)
加古川市小学1年児童の気管支喘息罹患率調査	兵庫	1992年	6~7歳	3.9%(罹患率)	集合	-	ATS-DLD	3002人	99.4%	
Reliability of a questionnaire used to survey allergic disease in school	静岡	1992年	6~12歳 (小学生) 12~15歳 (中学生) 15~18歳	0.7%	集合	-	その他		(2669人)	(2291人)

(高校生)

学童のぜん息様症状の有症率と環境諸因子との関連の評価	神奈川	1991年 1988年 1986年	6~12歳 (小学生)	1991年 男9.6% 女 5.7% 1988年 男9.1% 女 4.8% 1986年 男9.2% 女5.7%	集合	-	ATS-DLD	1991年 4161人 1988年 4440人 1986年 4705人	1991年 94.1% 1988年 94.3% 1986年 96.9%	ほぼ80%
気管支喘息の疫学 小児気管支喘息の有症率	1971年 福岡 1971、1981年 福岡 佐賀 長崎 熊本 鹿児島 大分 宮崎 山口 兵庫 香川	1991年 1971年 1981年	6~12歳 (小学生)	(罹患率) 1991年 4.6% 1981年 3.2% 1971年 1.7%	集合	-	ATS-DLD	1991年 48548人 1981年 57761人 1971年 94029人	1991年 96.5% 1981年 95.9% 1971年 92%	
Comparison of respiratory symptoms between schoolchildren in China and Japan	神奈川	1991年	6~12歳 (小学生)	男 9.6%	集合	-	ATS-DLD	4,161人	94.1%	
Prevalence of and risk factors for allergic diseases: comparison of two cities in Japan	沖縄 岐阜	1991年	3~6才 (幼稚園) 6~12才 (小学生) 12~15才 (中学生)	岐阜 2.5% 沖縄 4.4%	集合	-	ATS-DLD	岐阜 1835人 沖縄 2194人	岐阜 67.7% 沖縄 89.0%	
長崎県五島地区のアレルギー疾患の実態	長崎	1990年	6~12歳 (小学生) 12~15歳 (中学生)	小学生 8.0%、 中学生 6.3%	集合	-	ATS-DLD	4550人	83.4%	
Comparison of allergic diseases and specific IgE antibodies in different parts of Japan	沖縄 岐阜	1990年	沖縄 6ヶ月~12歳	沖縄: 9.2% 岐阜: 6.3%	集合	-	ATS-DLD	沖縄: 1792人 岐阜: 1436人	沖縄: 79.5% 岐阜: 92.8%	

岐阜
3ヶ月～12
歳

気管支喘息と環境要因に関する研究 八王子市市立小学校喘息児童の調査 報告	東京	1985年	6～11歳 (小学生1 -5年生)	2.7%	集合	-	ATS-DLD	その他	98%
島根県都市部における学齢期小児の 気管支喘息罹患率の年代的推移	島根	1984年 1977年	6～12歳 (小学生) 12～15歳 (中学生)	1984年7.0% 1977年3.0%	集合	-	その他	1984年517人 1977年1200人	1984年96.3% 1977年100%
Age-Period-Cohort Analysis of Asthma Prevalence among School Children	全国	1984～2004 年	6～17歳	2000年 男1.6～3.6% 女1.1～2.2% 2001年 男1.2～3.4% 女0.9～2.1% 2002年 男1.4～3.5% 女1.1～2.3% 2003年 男1.3～3.9% 女1.2～2.4% 2004年 男1.3～4.1% 女1.2～2.6%他	集団	-	その他	2000年1103017人 2001年1097338人 2002年1083608人 2003年1085728人 2004年1071704人 他	
Trends in Asthma Morbidity and Mortality in Japan between 1984 and 1996	全国	1984～1996 年	0～9歳 10～24歳	1996年 0-9歳 男3.5% 女 02.4% 10-24歳 男0.8% 女 0.6%他	その他	-	その他		
福知山市における小学生児童の喘息 実態調査	京都	1982年	6～12歳 (小学生)	14.8%	集合	-	その他	6420人	98.1%

西日本小学児童の気管支喘息罹患率調査	福岡 佐賀 長崎 熊本 鹿児島 大分 宮崎 山口 兵庫 香川	1982 年	6~12 歳 (小学生)	3.2%	集合	-	ATS-DLD	57761 人	95.9%	(55388 人)
小児気管支喘息の臨床疫学(第1報) 大島におけるアレルギー疾患実態調査	東京	1981 年	2~15 歳	6.8%	面接	-	その他	保育園 小学校 中学校の 1977 人 2 3 歳 302 人	保育園 小学校 中学校 85.7% 2-3 歳 41.4%	
秋田県小児気管支喘息の実態(第1報) 小・中学校の喘息実態調査	秋田	1981 年	6~12 歳 (小学生) 12~15 歳 (中学生)	小学校 1.2% 中学校 0.6%	集合	-	その他	小学生 105137 人 中学生 51029 人	小学校 98.4% 中学校 100%	
福岡市内の経年的疫学調査	福岡	1981~2006 年 (1997、 2000、2002 年を除く)	6~12 歳 (小学生)	2001 年:4.7% 2003 年:6.7% 2004 年:4.1% 2005 年:5.6% 2006 年:4.3%他	集合	-	ATS-DLD			
同一地域,同一調査法による 15 年間のアレルギー疾患の変化	福岡	1981~1995 年	6~7 歳	1991:5.4% 1992:5.7% 1993:5.0% 1994:5.4% 1995:8.4% 他	集合	-	ATS-DLD	平均 533 人	95%以上	
鹿島町における小中学校児童生徒の気管支喘息調査成績 過去 10 年間のまとめ	茨城	1972~1982 年	6~12 歳 (小学生) 12~15 歳 (中学生)	1978 年 2.1% 1979 年 2.2% 1980 年 1.9% 1981 年 2.0% 1982 年 1.8%他	集合	-	その他	1978 年 3657 人 1979 年 3833 人 1980 年 4162 人 1981 年 4340 人 1982 年 4556 人		
Clinical aspects of bronchial asthma in children in Tokyo. Incidence, seasonal influences and results of skin tests	東京	1963 年	6~12 歳 (小学生)	0.7%	集合	-	その他	113112 人		
Risk Factors and Prevalence of Asthma or Atopic Dermatitis in Young Children by a Questionnaire Survey	群馬		0~3 歳	男 2.6% 女: 1.3%		-	ATS-DLD	24,631 人	70.7%	